

# 1日に約4人が HIVに 感染しています



## HIVとエイズについて

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）はエイズの原因となるウイルスです。HIVに感染し、身体の免疫力が下がることにより、様々な感染症や悪性腫瘍にかかる状態を「エイズ」と呼びます。HIVに感染後、エイズを発症するまで数年かかりますが、非常に早い場合もあります。

## HIVは誰にでも感染します

日本では、HIV感染の88.1%が性行為による感染です。HIVに感染した人とコンドームを正しく使わない性行為をすることで感染します。予防はコンドームを正しく使ったセーフアセックスをすることです。

その他の感染経路に、血液感染（注射針を共用することでHIV感染者の血液が体内に入り感染する。例：麻薬）、母子感染（HIVに感染している母親から、妊娠や出産、授乳で子どもへ感染する）があります。

## HIV感染者、エイズ患者とも増加しています

2013年報告された全国におけるHIV感染者は1,106人、エイズ患者は484人であり、1日に約4人がHIVに感染していることとなります。年齢では、20～30歳代にHIV感染者が集中し30～40歳代にエイズ患者が多くみられました。

## HIV検査を受けましょう



HIV検査を受けない限り、感染者自身もHIVに感染したことに気づきません。HIV感染に気づき早期治療を行うことで、エイズの発症を抑えたり、遅らせることができます。

## HIV検査は無料！結果もすぐに！

小樽市保健所でも即日検査（当日に結果がわかる）が匿名、無料で受けられます。HIVは感染してから血液中に抗体ができるまで数週間かかるので、感染の心配があった日から3か月以上経過した時期に検査を受けましょう。

### 小樽市保健所の検査の流れ



小樽市保健所では、HIVに関する相談も受け付けています。

HIVに関する相談 月～金（祝日を除く）8:50～17:00 結核・感染症サブグループ 0134-22-3110